

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和元年 6月 1 日

事業所名 第2光陽 保護者等数(児童数) 40名 回収数 34名 割合 85 %

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	3	0	4	・見学したことがないのでわからない ・実際の活動を見ていないけど、もう少しスペースがあるとよい	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	0	0	6		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	2	0	4	・見たことがないのでわからない ・実際の活動を見ていないのでわかりにくい	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	32	0	0	2		
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	31	2	1	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	7	5	19	・交流の機会があるのかよくわからない ・他の先生や外出で活動しているが、普通の子とかかわりがいい？	地域交流の一環として、地域のお祭り、お神輿等の行事に参加させて頂いています。
保護者 への 説明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	4	0	1	・契約書などは頂けるが説明はない	初期の契約時では、個別面談にて説明をしています。継続時については、事業所の変更点などは文書にて発信しています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	3	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	1	0	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	3	0	5		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	1	1	9	苦情を入れたことがないのでわからない。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	1	1	4		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30	0	0	4		
14	個人情報に十分注意しているか	32	0	0	2			
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	5	0	11		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	2	0	11	昔は訓練はあったが今はわからない	年2回、必ず様々な災害を想定し訓練を実施しています。消防署の方にも協力をして頂き、消火活動や煙のトンネルなど体験してもらっています。また、その様子もブログで発信しています。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	30	4	0	0	・毎日通所したいと思うほど楽しみにしています。 ・休みの日も行きたいので靴を持ち待っています。 ・学校よりは楽しみにしています。	
	18	事業所の支援に満足しているか	31	2	0	1	・大変満足しています。 ・感謝しております。 ・利用者や支援の様子を見学したい。 ・大変満足しています。感謝です。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。